



発刊に向けて



澤芳樹理事長

6月29日から半年という歳月が流れました。海外の反響はとて大きく、これまでに約40か国の訪問があり大変嬉しく思っています。しかし、NQの開業がゴールではなく、未来医療、再生医療の社会実装のためにNQが一丸となって歩み続けなければなりません。ひとつ屋根の下で共創して皆さんとともに実現して参りたいと思っております。その共創の場として、NQ2階には ラウンジ夢があります。そこで、スタートアップ企業やベンチャー企業が集い育ち、エコシステムを構築し、大きく成長する企業が誕生すればと願っています。라운ジの「夢」のネーミングに「夢」を配したのは、夢は実現するものとして掲げています。この紙面は、NQのもうひとつの集いの場とし、라운ジ夢で行われたイベントの裏話などホームページとは違ったかたちで共創の今を伝えるアイテムとして皆さんと共に創って行きたいと思っております。

NQ = Nakanoshima Cross

라운ジ夢 = Qrossover Lounge 夢



6月29日オープン以来、国内外から視察に訪問されたお客様は、延べ約300名を越えています。

訪問者の皆様



オープン以来、何度もお越し頂きました。有難うございます。その率直な感想は？

スイスの病院やイノベーションパークの院長や理事長、健康保険の幹部、ディープテックのスタートアップ5社など、さまざまなトップレベルのゲストと何度も訪問した中之島クロスは、私に深い印象を残しました。澤芳樹理事長が率いるこの最先端のヘルスケアイノベーションハブは、「創造」「実践」「共有」の統合を体現しています。

医療機関、スタートアップ、業界リーダーの間で活発なコラボレーションエコシステムを育てています。

特に再生医療において、医療の未来を形作るというその取り組みを目の当たりにすることは、本当に刺激的でした。

今後NQに期待していることは何でしょうか？

中之島クロスが医療イノベーションの世界的な拠点へと進化し、最先端のライフサイエンスにおけるスイスと日本の専門知識をさらに結びつけることを期待しています。国際的なパートナーシップの拡大と革新的なソリューションの出現により、ヘルスケアの進歩の指標としての役割が強化されることを期待しています。



在大阪スイス領事
フェリックス・メスナー様

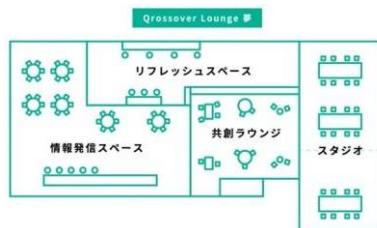
「라운ジ夢」で初めてのイベント！？



10月25日
라운ジ夢では、中之島小中一貫校8年生の皆さんが『絶滅を選ばな！プロジェクト～地球的課題を解決するために、私たちができることは』住友生命保険相互会社、カネテツデリカフーズ、TOPPAN様のご賛同のイベントが開催されました。

イベントの最後はNQの紹介動画をご視聴いただき、同じ中之島に未来医療の国際拠点があることを実感いただく機会となりました。

本当にありがとうございました。

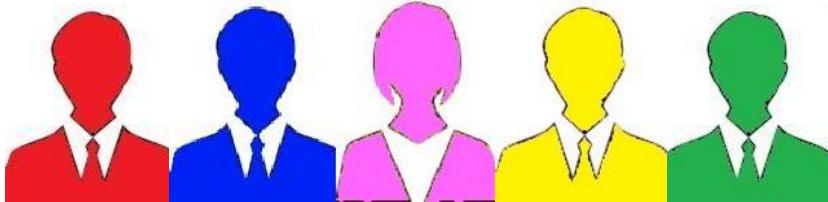


NQの夢実現に向けて



10月24日、「夢」と書かれた金屏風が機構の事務所に届きました。これは澤芳樹理事長と親交のある書家紫舟様による作品で、理事長のNQへの熱き思いに共鳴され、「夢」の文字をしたため頂きました。機構事務所に常設展示していますので、お立ち寄りの際はご鑑賞ください。

未来医療推進機構の事務所ってどんなところ？



トーマス マーク シシィ ドアン デーモン



ワカバー

機構ゴレンジャー見参！

5人衆+ワカバーが11月に参戦。この6人が事務所にて、電話や問合せ、視察の対応、ラウンジ夢の仕事などに日々奔走しています。

知ってますか？NQキャラクター「さわっち」



「さわっち」は、機構が推進しているワンストップサービスの一環として誕生したメインキャラクター。まだまだ、NQ同様認知度はありませんが、今後SNSの媒体をはじめ様々なところで出没しますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



笠間禎浩理事

入居者交流会は、未来医療推進機構の主催で、毎月1回を目標にこれまで4回開催しました。その目的は、ずばり「交流会を通じ、入居者の皆様が集い様々な情報を交換し、未来を共創する場」への第一歩として開催しているものです。単なる名刺交換会にならないよう企業紹介、そしてNQで展開したい未来への夢を発表して頂いています。また今後は、入居者の皆様に有益な情報発信を行いたいと考えています。まだ参加していない入居者様や医療機関の皆様、是非一度御参加してください。そして大いに夢を語りあいましょう。



大阪サニタリー(株) 田中 安希様

参加していかがでしたか？

私はまだ未来医療についての知識が乏しく、どんな話をさせていただこうかと緊張しておりましたが、皆様気さくに話してくださったので、楽しみながら交流会に参加することができました。また、他企業の方とお話しさせていただくことで、興味のある話や、仕事のヒントとなるような話を聞かせていただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今後、この交流会でどんなことをしたいですか？

今後はまだお話しできていない企業の方や、すでにお話しさせていただいている方と更に交流を深め、未来医療の知識を深めていきたいです。そして、弊社の製品(Ai-genmix)がどのように貢献できるかを考え、皆様と一緒に何かできたらいいなと思っています。

今後も月1回は開催の予定です。当日、駆け込み参加も可能ですし、NQに来られたお客様と一緒に参加されるのもOKです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



是非一度、お仲間と未来医療推進機構 事務所の探検ツアーを！？

皆様に知ってほしいのは、困ったことがあればまず、お電話ください

そして、入居者の皆様には安らぎの空間として、**コンナン**をご用意しています。



珈琲メーカー、湯沸かしポット、飲み物自販機、オフィスグリコ！

「あっ、雨だしコンビニ遠～い」でも6階機構事務所ならアレがあるとチェックをお願いいたします。一声、お声がけいただければ、いつでもご利用いただけます。

NQ入居者交流会

NQでは、オープン以来共創の場として開設したラウンジ夢において、これまでに約20回ものイベントが開催されました。そんな中、「入居者交流会」恒例化を目指しています。



中之島クロスからのお知らせ

【イベント告知】

- ◆2024.12.14 (Sat.)
健康おしゃべりカフェin 中之島クロス
(地域向けにNQのクリニックをご紹介するイベント)
- ◆2025.1.27 (Mon.)
INPIT関西×近経局×NQ
知財法務の観点から考える創業期のための
ビジネスセミナーイベント
- ◆2025.2.6 (Thu.)
東大阪市包括連携協定締結記念イベント

【Instagramのスタッフ募集】

ホームページの充実にはこれまで以上努力して参りますが、InstagramやXも広報ツールとしてとても重要なアイテムだと思っています。そこで、NQで働く皆様にその投稿に携わるボランティアの方を募集します。もし、私なりにNQのPRに参画したいと思われる方は、機構事務所にご連絡をお願いいたします。

【掲載記事の募集】

澤理事長から「この紙面が皆様の共創の場であれば良い」と聞いています。入居者様のトピックもどんどん掲載していきたいと思っております。毎回、持ち回りで紙面の一部を構成していただければなどと思っております。

入居者様の頑張るスタッフ紹介や機構への質問・ご要望などを随時募集致します。そんな時には、pr@miraikiko.jp まで、問合せをお願いいたします。

編集後記 やってみよう！とお声がけを頂いてから随分日にちが立ってしまいました。作りながら結局皆様のお手を掛けることになってしまいます。でも、文面化して頂くことはコミュニケーションのひとつと思いき、共創するアイテムとして続けたいと思っています。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

記事の内容やお問合せは、未来医療推進機構 広報までお願いいたします。 pr@miraikiko.jp (06-6690-8973)

